

「モバイルファーマシー」を導入！

福岡県薬剤師会は災害発生時、避難者等に迅速・的確に医薬品を届けるために、モバイルファーマシー（災害対応医薬品供給車両）を導入しました。災害時司令塔となる福岡県、医薬品や燃料を備蓄する福岡県医薬品卸業協会、被災地で調剤する薬剤師を派遣する福岡県薬剤師会の三者で運用協定を締結しました。福岡県医薬品卸業協会の会員の営業所にモバイルファーマシーを保管し、災害時には、県の要請により医薬品を搭載して、県薬剤師会の薬剤師が乗務の上、被災地へ出動し、避難所等で調剤を行います。薬剤師会・行政・医薬品卸団体の三者連携によるモバイルファーマシーの運用は全国初となります。

福岡県のホームページでも紹介されています

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/press-release/mobilepharmacy0120.html>

